

令和5年度森林環境譲与税を財源とした事業一覧（日田市）

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
1	森林経営管理推進事業（R4繰越14,700千円含む）	22,386,656円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	84,594,900円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業(旧:森林機能強化対策事業)	6,696,280円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	3,605,596円	①森林整備
5	林道維持補修事業	28,319,003円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	36,352,334円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業(旧:流木被害緊急対策事業)	7,345,000円	①森林整備
8	林道台帳整備事業	24,475,000円	①森林整備
9	豊かな森づくり担い手育成事業	6,434,000円	②人材育成・担い手確保
10	山仕事就業促進事業	2,632,388円	②人材育成・担い手確保
11	日田材普及啓発事業	3,700,855円	②人材育成・担い手確保,③木材利用の促進,④普及啓発
12	木の香るまちづくり事業	1,735,800円	③木材利用の促進
13	小中学校机・椅子更新事業(教育総務課)	30,281,000円	③木材利用の促進
14	木づかい促進事業	6,550,000円	④普及啓発
15	市民参加の森づくり事業	220,417円	④普及啓発
16	木育推進事業	202,469円	④普及啓発
17	森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント	1,000,000円	④普及啓発
18	産業観光推進事業ほか3事業（観光課）	2,928,590円	④普及啓発
19	日田もりビジョン推進事業	3,412,703円	④普及啓発
20	森林資源流通実態調査事業	2,759,563円	④普及啓発
※令和5年度森林環境譲与税額：230,488,000円 (森林環境譲与税基金残高（R6.5.31時点）：94,735,656円)		合計 275,632,554円	(基金取崩額：45,144,554円) (利子積立額：302,282円)

令和5年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	Ⅰ. 森林経営管理推進事業	決算額（譲与税充当額）	22,386,656円
-----	---------------	-------------	-------------

【事業内容】

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を目的とする「森林経営管理法」が平成31年4月に施行されたことに伴い、森林環境譲与税を活用して森林の状況把握や現地調査、森林経営に係る意向調査等を行うもの。

(1)未整備森林調査業務

【業務概要】 未整備森林区域において、森林現況の確認を目的に、現地踏査により区域内の林分、林地概況等を調査し、適切な経営管理が行われていない森林の所有者に対し、今後の森林の経営管理についての意向を調査するもの。

【取組状況】

調査区域	林班	現況調査面積(ha)	意向調査面積(ha)	事業費（円）	委託期間
中津江村	399	25.90	11.61	1,547,700	R5年7月25日～R6年2月29日
上津江町	479	9.41	2.62	1,054,900	R5年9月11日～R6年2月29日

(2)-1森林路網整備補助事業

【業務概要】 未整備森林区域内(林班単位)の意向調査結果等を踏まえ、林業専用道や森林作業道等への整備助成するもの。

【取組状況】 松山線（大字小野、82林班）の林業専用道の開設 980m、事業費：14,700,000円（R4年度繰越事業、譲与税充当額）

(2)-2路網敷設準備調査業

【業務概要】 未整備森林の解消に向けて、新たに路網敷設（林業専用道等）を行うための調査を実施するもの。

【取組状況】 中津江村平野地区（399林班） 調査距離：1,220m、事業費：1,760,000円（譲与税充当額）

(3)日田市森林整備推進連絡協議会の開催

【業務概要】 関係機関連携の下、森林経営管理法に基づく森林整備や森林環境譲与税を活用した取組とその推進等に関し、情報共有を図るとともに、必要な事項についての助言等を行うもの。

【取組状況】 委員数…17名 開催回数…2回（令和5年8月4日、令和6年3月22日）、事業費：158,439円（譲与税充当額）

(4)一般管理費

【業務概要】 会計年度任用職員人件費、消耗品費、通信運搬費、森林クラウドシステム利用料等の一般管理費。

【取組状況】 会計年度任用職員1名、事業費：3,165,617円（譲与税充当額）

令和5年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名

2. 森林整備総合対策事業

決算額（譲与税充当額）

84,594,900円

【事業内容】

森林の整備を進めるため、国や県の公共造林事業等による再造林や間伐、路網整備等の森林整備事業を対象に市の補助金を上乗せして交付し、森林所有者の負担軽減を図るもの。なお、公共造林事業のうち、切捨間伐、下刈、シカネットの木材収益のないものについて、譲与税を財源に市の上乗せ補助を実施。

●補助率

●事業実績

区分		国	県	県(上乘)	市	計	
植栽（再造林）	低コスト	51%	17%	15%	10%	93%	
	広葉樹2割			5%	10%	83%	
	広葉樹のみ			5%	15%	88%	
	再造林			－	15%	83%	
間伐	切捨			5%	13%	86%	
	搬出			－	13%	81%	
大山ダム 水源林	切捨			5%	22%	95%	
	搬出			5%	22%	95%	
下刈					0～5%	27%	95～100%
シカネット					5%	22%	95%
路網整備	作業道				－	8%	76%

区分	事業量	事業費（円）	市補助金（円）
植栽（再造林）	256.65ha	212,235,000	21,013,500
切捨間伐	41.28ha	9,385,000	1,248,040
搬出間伐	121.11ha	69,905,000	9,311,390
下刈	1056.67ha	245,170,000	67,064,220
シカネット	55,503m	74,012,000	16,282,640
路網整備	34,600m	74,219,000	5,937,520
未利用間伐材利用促進事業(間伐)	189.48ha	133,576,000	8,840,540
計			129,697,850

切捨間伐、下刈、シカネットの補助84,594,900円を充当

※ 6年生を対象とした下刈りの定額補助 100千円/ha

※ 非公共事業を対象とした間伐の定額補助 材積9千円/ha～49千円/ha

令和5年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	3. 風倒木被害軽減対策事業	決算額（譲与税充当額）	6,696,280円
【事業内容】 (1) 防災拠点及び重要インフラ施設等の周辺の森林のうち、防災機能の発揮に支障をきたす恐れのある危険木伐採について、地域自らがその整備を行う場合にこれを支援するもの。 【事業主体】 防災拠点や重要インフラ施設の管理者、自治会、地域団体等 【補助率】 10/10、10万円以上100万円以内 【実施団体】 2団体（実施箇所：諸留町、上津江町上野田）、実施面積600㎡、看板1箇所 【事業費】 2,030,380円（譲与税充当額） (2) 市と九州電力、大分県治山林道協会との協定に基づき、防災拠点や重要インフラ施設付近の送電線に影響を与える支障木の伐採を行い、被害を軽減するため森林整備を行うもの。 ①電柱（線）から2m以内の支障木の伐採 【事業主体】 九州電力送配電(株)日田配電事業所 【負担率】 1/2 【実績】 約1.5km(天瀬町) ②電柱（線）から2mを超える支障木の伐採 【事業主体】 （一社）大分県治山林道協会 【実績】 2箇所（300㎡、天瀬町） ①②【事業費合計】 ：4,665,900円（譲与税充当額）			

事業名	4. 林道巡視維持改善事業	決算額（譲与税充当額）	3,605,596円
【事業内容】 未整備森林の整備に必要な林道の維持改善を実施するために、路面等の状況について市内の林道を1路線ごと巡視することで、林道150路線の状況把握を行い、林道の維持改善を計画的に実施する。あわせて、雑草等で通行が困難な箇所については、草刈りや小規模な落石除去などの軽作業を行うもの。 【委託内容】 2人1組、月15日、9時～16時、林道パトロールにより補修必要箇所の確認、草刈り等の軽作業の実施。 【委託先】 日田市シルバー人材センター 【事業費】 3,605,596円（譲与税充当額）			

令和5年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	5. 林道維持補修事業	決算額（譲与税充当額）	28,319,003円
【事業内容】 林道は、間伐など適正な森林の保育管理や林業経営の基盤となる重要な施設であるとともに、通行の安全確保と森林へのアクセスを容易にし、林業振興と地域住民の生活環境の向上を図る上で重要であるため、林道の維持管理及び補修等を行うもの。			
【事業費】 28,319,003円（譲与税充当額）※工事費のみ 【実績】 50路線の補修、落石除去等			

事業名	6. 林道作業道補修用原材料支給事業	決算額（譲与税充当額）	36,352,334円
【事業内容】 林道・作業道において、縦断勾配の大きい箇所や路面洗掘の著しい箇所でコンクリート舗装を行う場合、生コンクリート、碎石、目地材の資材を提供し、地元施工により林道・作業道の路面補修を行うもの。			
【施工要件】 受益戸数2戸以上、幅員2.5m以上、舗装厚12cm 【支給要件】 生コンクリート30m ³ 以内、碎石15m ³ 以内、目地材3m ³ 以内 【事業費】 36,352,334円（譲与税充当額）※原材料費のみ 【実績】 原材料支給：生コン1,489m ³ 、碎石554m ³ 、目地材136m ³ （55路線、3,782m）			

事業名	7. 森林防災流木等対策事業	決算額（譲与税充当額）	7,345,000円
【事業内容】 豪雨災害等による、流木の発生や土砂崩れ・倒木の危険性が高い河川や渓流沿い、尾根・急傾斜地の人工林において、あらかじめ立木を伐採することで流木・土砂崩れの被害の防止や軽減を図るとともに、伐採後は天然更新等による広葉樹林化等を行うもの。			
【事業主体】 林業事業体 【補助率】 10/10 【事業費】 7,345,000円（譲与税充当額） 【実績】 2箇所（大字鶴河内、市ノ瀬川上流）、皆伐1.07ha、植栽1.01ha			

事業名	8. 林道台帳整備事業	決算額（譲与税充当額）	24,475,000円
【事業内容】 森林の適正な整備及び保全を図るうえで必要となる林道台帳（調書・平面図）を作成・更新するもの。なお、市内150路線ある林道を令和5年度から令和9年度にかけてデータ整備を行うもの。			
【事業費】 24,475,000円（譲与税充当額） 【実績】 35路線、44,265m			

令和5年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	9. 豊かな森づくり担い手育成事業	決算額（譲与税充当額）	6,434,000円
【事業内容】 森林環境譲与税を活用し、担い手の確保・育成を行うため、社会保険料等の一部助成や安全対策、林業就業希望者に対する支援やキャリアアップに対する奨励金の給付を行うもの。 (1)林業労働者安全対策事業（林業事業体等に対する助成：補助率1/2） ・防護衣(上限9,000円)・安全靴(上限6,000円)の購入に対する助成【事業費】526,175円（譲与税充当額）、6事業体、108名 ・空調服・空調ヘルメットの購入に対する助成【事業費】484,143円（うち譲与税充当額243,143円）、4事業体、12名 (2)林業就業者奨励金事業 ・国が実施するフォレストリーダー(FL：林業就業5年以上対象：100,000円)又はフォレストマネージャー(FM：就業10年以上対象：150,000円)の研修修了者に対し、林業就業定着支援奨励金を支給。 【事業費】400,000円（譲与税充当額）、4名（FL4名、FM0名） ・アカデミー修了生の市内就業に対し、奨励金を支給。市内在住：100,000円、市外転入：150,000円 【事業費】450,000円（譲与税充当額）、4名（市内3名、市外1名） (3)造林作業新規参入者育成支援事業（上限：9万円/月、10か月） ・造林作業(地拵え、植栽等)の新規就業者に対し、造林OJT研修を行う経費に対する助成。 【事業費】4,819,200円（うち譲与税充当額3,122,642円）、9名 (4)林業研修支援事業 ・アカデミー研修生への交通費助成（日額1,000円）【事業費】214,000円（譲与税充当額）、1名 (5)機械化推進事業、提案型研修支援事業（林業事業体等に対する助成：補助率1/2） ・ICT機材（ドローン）の導入による事業体の体質強化。 【事業費】2,206,300円（うち譲与税充当額1,103,300円）、1事業体 ・認定事業体が提案型で行う参入者を対象とした自主研修への助成。【事業費】374,740円（譲与税充当額）、2事業体 (6)職員雇用安定推進事業（福利厚生費・共済費等の助成ほか） 【事業費】14,717,316円（うち譲与税充当額0円）			

令和5年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	10. 山仕事就業促進事業	決算額（譲与税充当額）	2,632,388円
【事業内容】 林業新規就業者確保のため、令和5年8月に業界団体の協力によって設立した「ひた森の担い手づくり協議会」による募集から現地体験、就業マッチングまでをパッケージにした参入者確保のための事業を行うもの。 【事業費】2,632,388円（譲与税充当額） 【実績】研修:4回、延べ52人			

事業名	11. 日田材普及啓発事業	決算額（譲与税充当額）	3,700,855円
【事業内容】 木材流通の開拓や海外出荷の取組を進め、海外における日田材（大径材）の販路拡大を図るもの。また、製材所や木材市場の労働環境整備を支援するもの。 ○日田材出荷対策事業（海外販路開拓費助成） 【事業内容】海外における日田材(大径材製品等)の認知度向上や販路拡大に向けた販売拠点設置・広報活動に対する支援。 【事業費】2,000,000円（譲与税充当額）、米国：615 m ³ ○製材業等労働環境改善対策事業 【事業内容】製材所や原木市場の労働環境の改善（スポットクーラー、空調服などの導入）に対する支援。 【事業費】1,957,955円（うち譲与税充当額1,096,955円）、17事業所 ○パンフレット作製 【事業内容】パンフレット「Forestory」の印刷。【事業費】603,900円（譲与税充当額）、10,000冊			

事業名	12. 木の香るまちづくり事業	決算額（譲与税充当額）	1,735,800円
【事業内容】 不特定多数の方の目に触れる場所での日田材のPRを行うため、市内外における店舗および病院・保育園等の公共的施設や公共的施設の東屋・ベンチ等の工作物などの木質化に対する支援を行うもの。 【事業費】： 新築 0件： 0円（上限35万円）（1/2補助） 見付面積 15㎡以上 リフォーム 6件： 1,716,000円（上限30万円）（1/2補助） // // 公共的施設 0件： 0円（上限50万円）（2/3補助） // 30㎡以上 工作物等 0件： 0円（上限10万円）（2/3補助） 合計 6件： 1,716,000円（譲与税充当額）、日田材使用量8.46 m ³ 消耗品費 19,800円（譲与税充当額）			

令和5年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	13. 小中学校机・椅子更新事業	決算額（譲与税充当額）	30,281,000円
【事業内容】 市内全ての小中学校の児童生徒用机・椅子を日田家具工業会が児童の意見を取り入れて開発した、新しい木製机椅子「きみの木」に更新を行うことで、よりよい教育環境の整備を行うもの。（令和10年度までの7か年で全小中学校に導入予定）			
【導入校】 小学校1・2年生 ほか 【事業費】 50,611,000円（うち譲与税充当額30,281,000円）、1,070セット、日田材使用量11.27m ³			

事業名	14. 木づかい促進事業	決算額（譲与税充当額）	6,550,000円
【事業内容】 住宅の新築、リフォームに対する支援事業であり、新築住宅に使用する日田材の木材使用量（炭素貯蔵量）に応じて、日田材または日田家具の支給加算を実施するもの。（新築住宅の木材使用量に応じた加算は、100千円分、150千円分、200千円分の3区分）			
【対象地域】 市内及び近隣県 【対象条件】 日田材を概ね80%使用、自らが居住する住宅、市内の施工業者が施工 他 【事業費】 49,490,950円（うち譲与税充当額6,550,000円） 【実績】 新築住宅:53件（リフォーム:163件）			

事業名	15. 市民参加の森づくり事業	決算額（譲与税充当額）	220,417円
【事業内容】 「土砂災害の防止」、「水源の涵養」、「地球温暖化の緩和」などの森林の有する公益的機能を守り育てていく機運を高め、森林への愛着と理解を深めるため、植林等を行う市民参加の森づくり大会を開催するもの。			
【開催日】 令和5年11月11日（土） 【場所】 萩尾市有林 【参加者】 264名（みどりの少年団をはじめ、日田市民、福岡都市圏及び久留米市などの筑後川下流域住民） 【事業費】 520,417円（うち譲与税充当額220,417円）			

令和5年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	16. 木育推進事業	決算額（譲与税充当額）	202,469円
【事業内容】 森林や木材に触れることの意義・効果などを学び、木育活動の実践に必要な知識やスキルを身につける機会として「木育インストラクター養成講座」を開催し、木育に携わる人材の確保・育成を図るとともに、木育活動を広げ日田材の普及啓発を図るもの。			
【実施日】 令和5年11月26日（日） 【内容】 木育に関する基礎知識、教授・支援法（話し方/教え方）、木製玩具（円形木琴）の制作など 【事業費】 202,469円（譲与税充当額） 【実績】 講座：1回、参加者：17人			

事業名	17. 木と暮らしのフェア開催	決算額（譲与税充当額）	1,000,000円
【事業内容】 市民に対し、基幹産業である林業・木材産業を広くPRするため、「日田の木と暮らしのフェア」イベントを開催するもの。			
【開催日】 令和5年12月3日（日） 【場所】 パトリア日田、中央公園 【参加者】 約800名 【事業費】 1,151,651円（うち譲与税充当額1,000,000円）			

事業名	18. 産業観光推進事業ほか3事業	決算額（譲与税充当額）	2,928,590円
【事業内容】 森林や林業に対する理解を深めてもらうため、産業観光体験ツアー時の記念品（日田杉ファイルや日田杉ストロー）やイベント時の日田材PRグッズ（エンブレム入り日田杉コースター）等を作成配布するもの。			
【事業費】 44,395,628円（うち譲与税充当額2,928,590円） 【実績】 イベント：61回、参加者：約4,900人			

令和5年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	19. 日田もりビジョン推進事業	決算額（譲与税充当額）	3,412,703円
【事業内容】 本市の策定した「新しい日田の森林・林業・木材産業振興ビジョン（平成26年度策定、令和元年度改訂）」に掲げられた施策や取組の推進状況の検討を行うとともに、令和5年度はビジョンの第2次見直しのため、日田もりビジョン推進検討委員会を開催し、計画の見直しを行うもの。 【事業費】3,412,703円（譲与税充当額） 【実績】委員数…16名 開催回数…4回、冊子：300冊			

事業名	20. 森林資源流通実態調査事業	決算額（譲与税充当額）	2,759,563円
【事業内容】 平成29年度に市内の製材所等を対象に行った調査から5年が経過し、経済情勢も変化していることから、現在の日田市内の製材所等の状況を調査し、現状や課題を把握することで、日田材の需要拡大に必要となる施策につなげ、日田材の需要拡大を図るもの。 【事業費】2,759,563円（譲与税充当額） 【実績】原木市場：7社、製材所：40社			